

IV 緩和ケアチーム



緩和ケアチームは、緩和医療において経験を積んだ身体症状担当医師、精神症状担当医師、専門看護師（がん看護・慢性疾患看護）、認定看護師（がん性疼痛看護・緩和ケア）、緩和薬物療法認定薬剤師、理学・作業療法士、公認心理師、医療ソーシャルワーカー、歯科衛生士、管理栄養士で構成されている。

担当医師・看護師、その他のメディカルスタッフと常に連携をとり、がんに伴う（2018年度より末期心不全等含む）身体的・精神的・社会的な苦痛を適正かつ積極的に和らげ、患者さんとその家族のQOL向上を目指し活動を行っている。

IV-1 年度別診療科別依頼件数

(件)

区 分	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2019年度 構成比率(%)
循環器内科				4	7	1.9
血液内科	11		9	23	37	10.2
糖尿病・内分泌・代謝内科	1		1			
肝・胆・膵内科	10	13	14	26	45	12.4
消化管内科	45	42	43	39	35	9.6
炎症性腸疾患内科				2		
呼吸器内科	64	49	51	59	34	9.4
腎・透析内科		1				
小児科						
肝・胆・膵外科	37	16	23	16	33	9.1
上部消化管外科	8	11	5	4	8	2.2
下部消化管外科	5	4	8	32	28	7.7
炎症性腸疾患外科	2		1	1		
乳腺・内分泌外科	11	24	9	12	7	1.9
呼吸器外科	6	8	14	21	25	6.9
整形外科	3	5	3	2	8	2.2
形成外科	1			1	1	0.3
脳神経外科				1	4	1.1
皮膚科			1			
泌尿器科	8	15	11	32	28	7.7
産科婦人科	27	44	30	49	42	11.6
耳鼻咽喉科・頭頸部外科	3	12	9	7	17	4.7
放射線科		2		1		
歯科口腔外科	5	1	2	6	4	1.1
輸血・細胞治療科	7	9	1			
救命救急センター			1			
ペインクリニック部				1		
合 計	254	275	236	339	363	100.0

IV-2 年度別初診時の依頼内容延件数

(件)

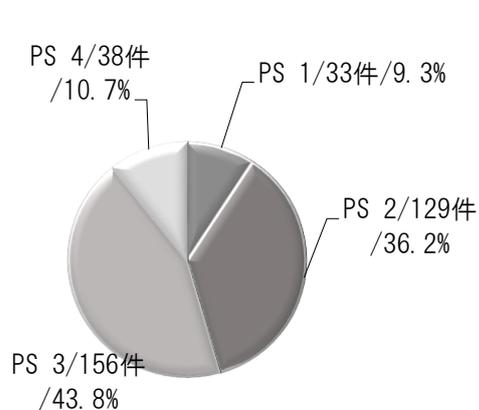
区 分	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
疼 痛	211	231	199	283	297
精 神 症 状	90	104	60	91	109
疼痛以外の身体症状	78	102	108	166	134
そ の 他	12	7	10	3	50

IV-3 年度別依頼時期件数

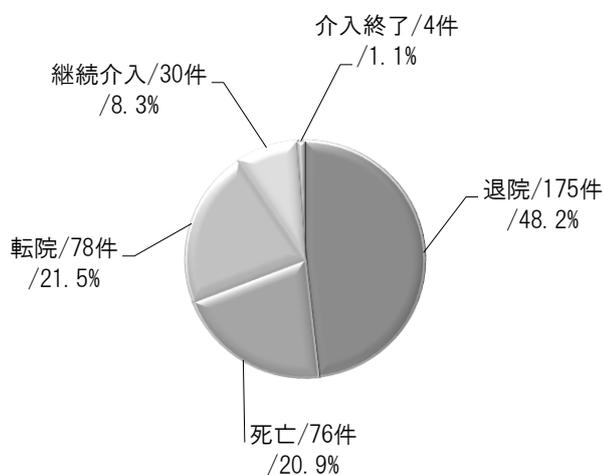
(件)

区分	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
診断から初期治療前	17	18	10	25	21
がん治療中	160	174	141	217	228
がん治療終了後	77	83	85	94	107
非がん				4	7

IV-4 2019年度がん患者の依頼時の performance status (合計356件)



IV-5 2019年度患者の転帰 (合計363件)



※performance status (PS)

全身状態の指標の一つで、患者さんの日常生活の制限の程度を示します。

- 0：まったく問題なく活動できる。発症前と同じ日常生活が制限なく行える。
- 1：肉体的に激しい活動は制限されるが、歩行可能で、軽作業や座っての作業は行うことができる。
- 2：歩行可能で、自分の身のまわりのことはすべて可能だが、作業はできない。日中の50%以上はベッド外で過ごす。
- 3：限られた自分の身のまわりのことしかできない。日中の50%以上をベッドか椅子で過ごす。
- 4：まったく動けない。自分の身のまわりのことはまったくできない。完全にベッドか椅子で過ごす。